

安倍季雄 あべきよお 児童文學者。明治十七年九月七日山形縣生れ、昭和二十七年十一月十九日歿（一八〇一—五二）。號村羊、村羊生。明治二十五年函館中學校卒。四十一年時事新報社入社。雜誌『少年』、『少女』編輯を幹り事務の、昭和四年退社後は顧問。次々東京中央放送局、戦後毎日新聞社顧問。全國童話人協會委員長。

著書『林檎の花びら』（大正十一年十一月二十一日丁未出版社）『七色文庫』、『實なるまゝ』（大正十四年七月二十五日丁未出版社）、『日本童話選集・I』（合著・日本童話協會）『蘆谷重富編、大正十五年十一月二十日隆文館株式會社）、『日本模範童話選集』（合著・長沼俊山編、昭和二年十一月二十五日同文館）、『珍談奇談集』（合著、昭和八年十一月十六日大日本雄辯會講談社）、『辻男爵と七壽生命』（昭和十年四月四日）『壽生生命保険株式會社）、『母性讚美』（昭和十一年一月十五日社會教育協會）『婦人講座』（、『お話のナツ』（昭和十一年四月二十五日白鳥社）、『聲なき萬歳』（昭和十五年五月十日大有社）、『少國民の戦後日記』（合著・日本放送協會編、昭和十六年十一月二十五日日本放送出版協會）、『お百姓の義』（昭和十八年八月二十日北光書房）、『將軍と兵卒』（昭和十八年九月二十日白林書房）、『おおほみちから』（昭和十九年二月二十日白林書房）等。

